



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

室内環境対応型水性無機質系塗料

[化学物質吸着・分解・消臭塗料]

イートシック Eat-Sick

F☆☆☆☆認定品



Eat-Sick

「イートシック」は水性無機質系塗料をベースにホルムアルデヒドなどの化学物質や悪臭の原因物質を強力に吸着・分解する特殊薬剤を配合した画期的な機能性塗料です。病院や学校などの公共施設では特にホルムアルデヒドや揮発性の有機化合物への対策が必要となりますが、「イートシック」はまさにその対策(対シックハウス症候群)に最適な塗料といえます。

特長

- 1 「イートシック」は水性無機質系塗料がベースです。ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(D01004)

「イートシック」はアトピー性皮膚炎やアレルギー症状の原因物質と考えられているホルムアルデヒドなどの化学物質を

- 2 特に強力に吸着・分解する能力に優れ、他にもタバコ、生ゴミ、トイレなどの悪臭を吸着・分解しますので、消臭塗料としても抜群の効果を発揮します。

「イートシック」は化学物質吸着・分解・消臭塗料の中でも極めて優れた性能を持っており、

- 3 光触媒効果により、吸着・分解機能を発揮します。その為永続的に性能を維持し、抗菌・防カビ機能も発揮する事になります。

- 4 「イートシック」は呼吸性を有していますので、調湿効果があります。(JIS A 6909 吸放湿性試験 吸放湿量70g/m²以上)仕上がりは落ち着いた風合いのしっとり調になります。

- 5 「イートシック」は不燃材料 認定品です。認定番号 NM-0997

イトシックを塗装した際の効果測定試験

※評価データは測定例です。性能を保証するものではありません。

ホルムアルデヒドの吸着・分解能力の評価

ミーティング室(8畳間洋室)の内壁および天井に塗装

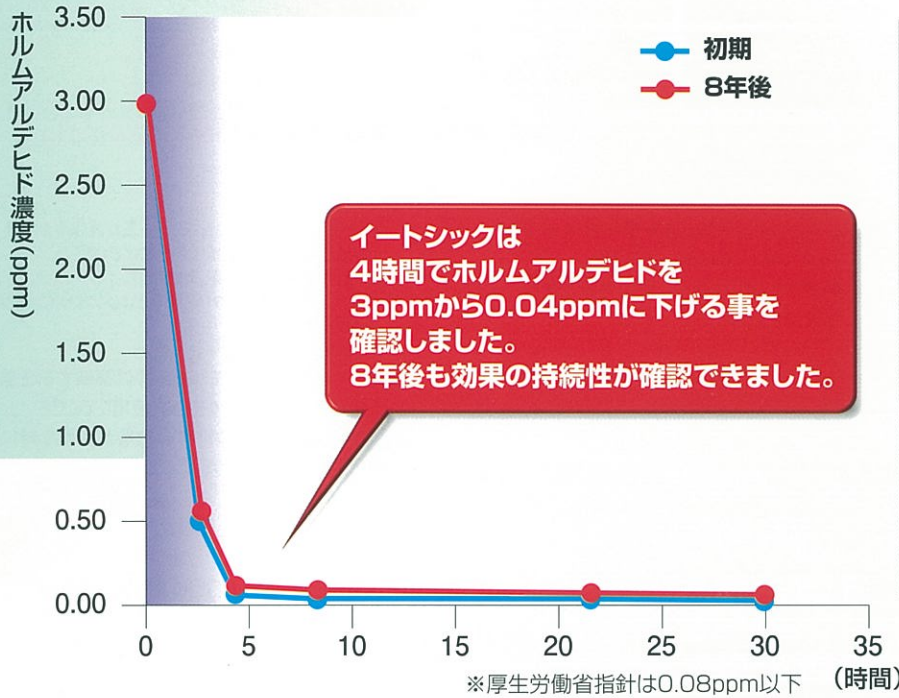
塗装面積 内壁 39.8㎡
天井 26.1㎡

気積(室内空気量) 約60m³

照度 400~600ルクス(蛍光灯)

測定方法と結果

室内に3ppmのホルムアルデヒドを発生させ、濃度変化を北川式検知管で測定する。



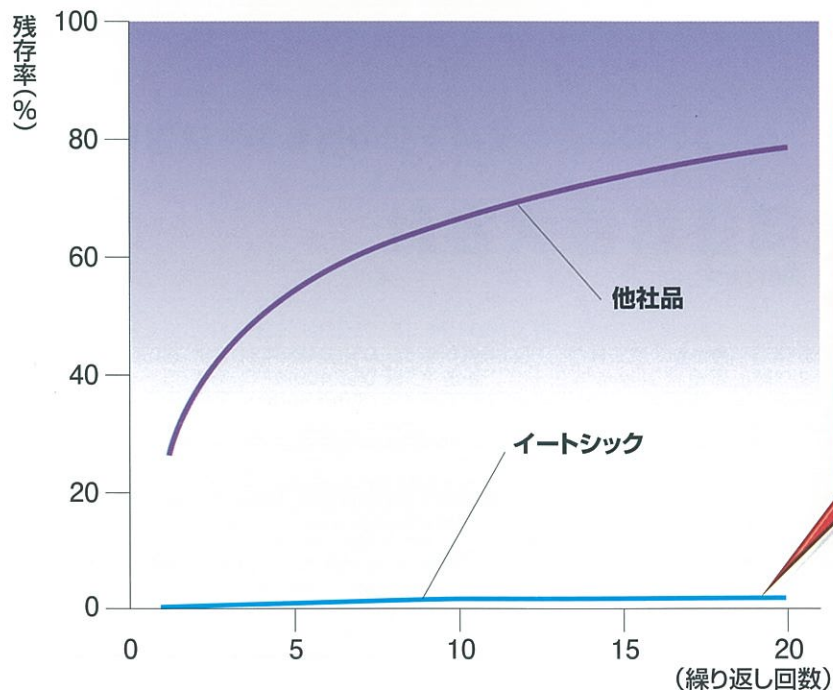
試験結果報告書			
大川塗料株式会社 謹啓		財団法人 日本塗料検査協会	
No. 020236		No. 020236	
発注日: 平成14年12月10日		試験日: 平成14年12月10日	
品名	イトシック	試験受付日	平成14年12月13日
製造者名	大川塗料株式会社	試験日	平成14年12月13日
試験項目	ホルムアルデヒド	試験場所	大川塗料株式会社
試験方法	北川式検知管	試験結果	試験結果
試験結果	4.500 ① 0.031 ② 0.039 平均 0.035 (ブランクは3.994)	試験結果	3.15 K 0124 (202) 高濃度ホルムアルデヒド発生試験 1. 試験室: 20℃ 2. 試験室: 20℃ 3. 試験室: 20℃ 4. 試験室: 20℃ 5. 試験室: 20℃ 6. 試験室: 20℃ 7. 試験室: 20℃ 8. 試験室: 20℃ 9. 試験室: 20℃ 10. 試験室: 20℃ 11. 試験室: 20℃ 12. 試験室: 20℃ 13. 試験室: 20℃ 14. 試験室: 20℃ 15. 試験室: 20℃ 16. 試験室: 20℃ 17. 試験室: 20℃ 18. 試験室: 20℃ 19. 試験室: 20℃ 20. 試験室: 20℃ 21. 試験室: 20℃ 22. 試験室: 20℃ 23. 試験室: 20℃ 24. 試験室: 20℃ 25. 試験室: 20℃ 26. 試験室: 20℃ 27. 試験室: 20℃ 28. 試験室: 20℃ 29. 試験室: 20℃ 30. 試験室: 20℃ 31. 試験室: 20℃ 32. 試験室: 20℃ 33. 試験室: 20℃ 34. 試験室: 20℃ 35. 試験室: 20℃ 36. 試験室: 20℃ 37. 試験室: 20℃ 38. 試験室: 20℃ 39. 試験室: 20℃ 40. 試験室: 20℃ 41. 試験室: 20℃ 42. 試験室: 20℃ 43. 試験室: 20℃ 44. 試験室: 20℃ 45. 試験室: 20℃ 46. 試験室: 20℃ 47. 試験室: 20℃ 48. 試験室: 20℃ 49. 試験室: 20℃ 50. 試験室: 20℃ 51. 試験室: 20℃ 52. 試験室: 20℃ 53. 試験室: 20℃ 54. 試験室: 20℃ 55. 試験室: 20℃ 56. 試験室: 20℃ 57. 試験室: 20℃ 58. 試験室: 20℃ 59. 試験室: 20℃ 60. 試験室: 20℃ 61. 試験室: 20℃ 62. 試験室: 20℃ 63. 試験室: 20℃ 64. 試験室: 20℃ 65. 試験室: 20℃ 66. 試験室: 20℃ 67. 試験室: 20℃ 68. 試験室: 20℃ 69. 試験室: 20℃ 70. 試験室: 20℃ 71. 試験室: 20℃ 72. 試験室: 20℃ 73. 試験室: 20℃ 74. 試験室: 20℃ 75. 試験室: 20℃ 76. 試験室: 20℃ 77. 試験室: 20℃ 78. 試験室: 20℃ 79. 試験室: 20℃ 80. 試験室: 20℃ 81. 試験室: 20℃ 82. 試験室: 20℃ 83. 試験室: 20℃ 84. 試験室: 20℃ 85. 試験室: 20℃ 86. 試験室: 20℃ 87. 試験室: 20℃ 88. 試験室: 20℃ 89. 試験室: 20℃ 90. 試験室: 20℃ 91. 試験室: 20℃ 92. 試験室: 20℃ 93. 試験室: 20℃ 94. 試験室: 20℃ 95. 試験室: 20℃ 96. 試験室: 20℃ 97. 試験室: 20℃ 98. 試験室: 20℃ 99. 試験室: 20℃ 100. 試験室: 20℃

(財)日本塗料検査協会によってイトシックのホルムアルデヒド吸着分解機能が立証されています。

ホルムアルデヒド吸着分解性能の持続性(2時間後のガス残存率)

試験方法

- イトシック(白)と比較塗料(他社品)(白)を7×15cmガラス板上に標準塗付量通り塗付し、7日間乾燥させて試料とする。
- 10Lデドラーバックに入れ密封・脱気後所定の濃度(2~3ppm)のホルムアルデヒドガスを注入する。
- 2時間静置後デドラーバック内のガス濃度を測定する。脱気後、再度所定の濃度のホルムアルデヒドを注入する。これを20回繰り返し測定する。

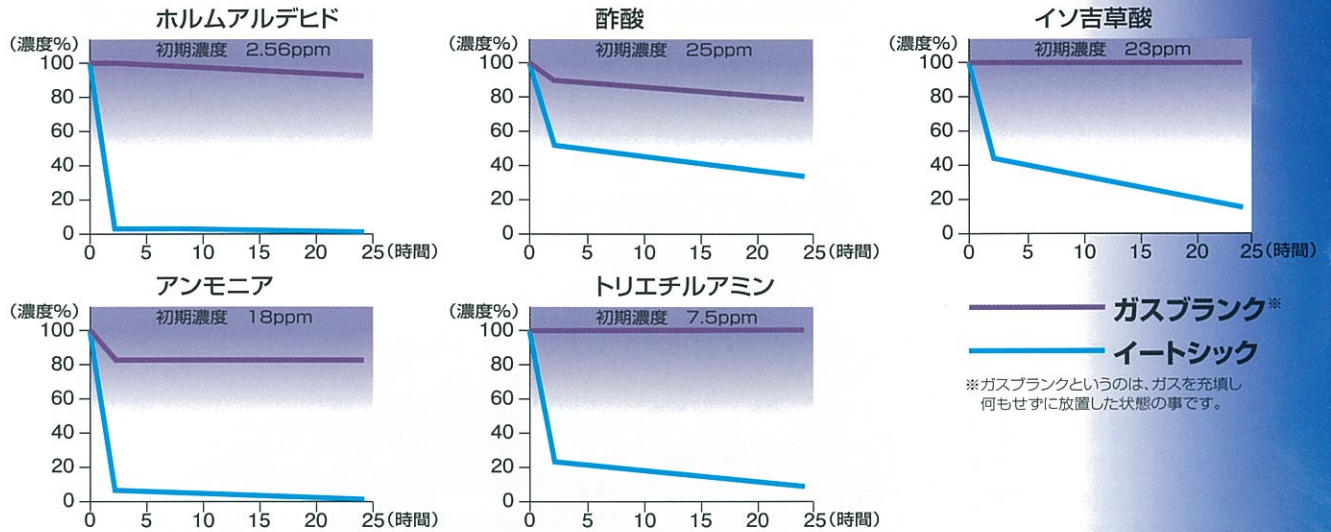


**イトシックは
限りなくゼロに近い状態を維持します。**

イートシックの各種化学物質に対する吸着分解性能試験

試験方法

- ① イートシックを7×15cmガラス板上に標準塗付量通り塗付し、10Lテドラーバックに入れ密封・脱気する。
- ② 所定の臭気ガスを注入する。
- ③ 20℃で約400ルクス(1x)の蛍光灯下で所定の時間静置した後、ガス濃度を検知管で測定する。

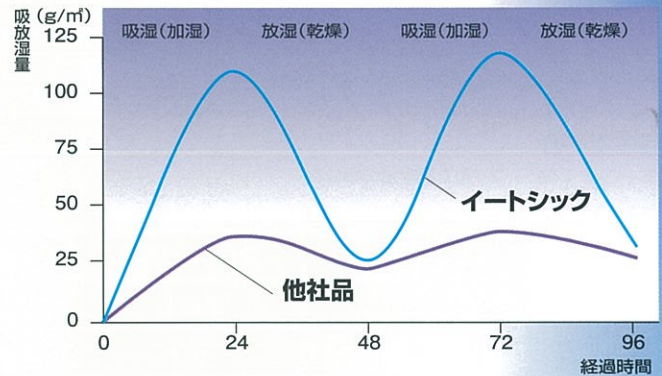


吸放湿性試験

試験方法: JIS A 6909 吸放湿性試験に準じる

- 24時間湿潤状態(温度23±2℃、湿度90±5%)
 - 24時間乾燥状態(温度23±2℃、湿度45±5%)
- で繰り返し測定しました。
 加湿、乾燥を2回繰り返し、吸湿量、放湿量を測定した平均値が吸放湿量(g/m³)となります。

JISでは吸放湿量が70g/m³以上の製品は「調湿形内装仕上げ塗材」に分類されます。
 イートシックは88g/m³であり、調湿効果が確認できました。



イートシックの施工実績

獨協医科大学 解剖実習室

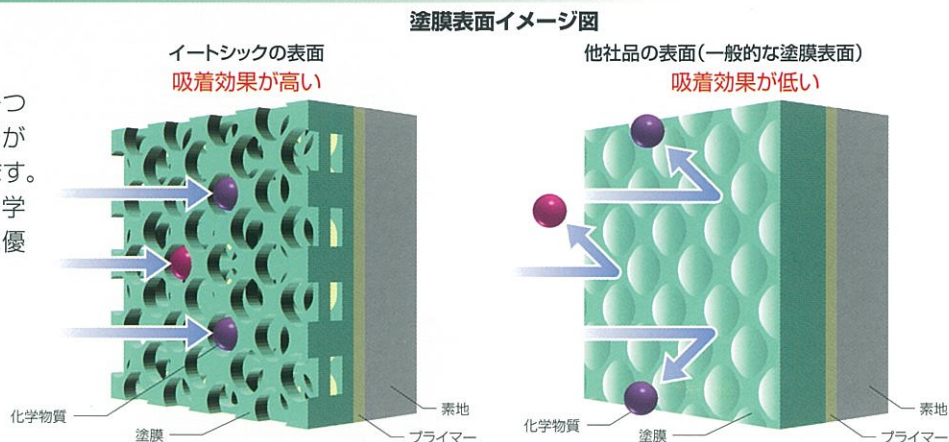


「イートシック」を天井と内壁に塗付することで、ホルムアルデヒド(ホルマリン)を始めとする、各種刺激臭が劇的に軽減されたと、教授や医学生の方から極めて高い評価を頂いております。

化学物質の吸着・分解機能

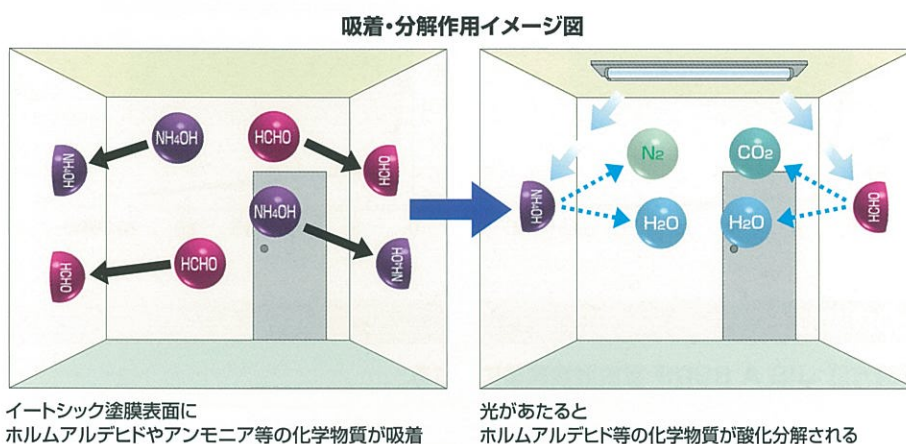
1

イトシックの大きな特長の一つは造膜した後にその塗膜表面が通気性を有していることにあります。そのため他社品と比較して化学物質の吸着・分解機能が格段に優れています。



2

イトシックは空気中のホルムアルデヒドや悪臭の元となるアンモニア、イソ吉草酸等を強力に吸着させて分解し、日光や蛍光灯等の光源があれば光触媒効果によりその機能を長期間持続させます。



抗菌・防かび性能

■ 抗菌性能試験

試験方法: JIS Z 2801 フィルム密着法に準じる

<抗菌活性値>

試料	大腸菌	黄色ブドウ球菌
イトシック	2以上	2以上
比較塗料	0	0.3

抗菌活性値… 無加工品の24時間培養後、菌数を抗菌加工品の24時間培養後菌数で除した数の対数値。JIS Z 2801では抗菌活性値2.0以上(99%以上の死滅率)で抗菌効果があると定義されています。

■ 防かび性能試験

試験方法: JIS Z 2911 かびの抵抗性試験方法 塗料の試験に準じる

供試菌: JIS規定の5種類

- ・アスペルギルス ニゲル
- ・オーレオバシジウム フルランシ
- ・クラドスポリウム クラドスポリオイデス
- ・グリオクラジウム ヒレンシ
- ・ペニシリウム ビノヒルム

試料	2週間培養
イトシック	—
比較塗料	+++

— : 試験片上にかびの発生なし
+++ : 試験片上に2/3以上のかびが発生

日常生活の3大悪臭を消臭します

1

2

3

タバコ

生ゴミ

トイレ

アンモニア、酢酸、アルデヒド類等

トリメチルアミン、アンモニア等

アンモニア、酢酸等

この3つは私たちが日常生活を送るうえでの3大悪臭と呼ばれるものですが、イトシックは強力な物理吸着、化学吸着、光触媒効果の働きで悪臭の成分を吸着・分解し、無臭化します。

※タバコの場合、過度に喫煙しますと、イトシックの物理化学的吸着作用が先行してヤニによる黄変を生じることがあります。



Eat-Sick

標準塗替え仕様(旧塗膜、塩化ビニルクロス面)

工程	品名	希釈剤 希釈率(質量%)	塗付量 (kg/m ²)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
下地調整	●脆弱な旧塗膜、ほこり、汚れを除去し清浄な面にする。 ●塩化ビニルクロスの場合はめくれ、破れなどは十分に補修し、油汚れ及び水溶性の汚染物などは中性洗剤で拭き取り、ウエスで水ぶきした後十分乾燥する。				
下塗	イトシックヤニ止め シーラー	清水 0~5	0.12~0.14	はけ ローラー	2時間以上
上塗 1回目	イトシック 指定色	清水 10~15	0.12~0.14	はけ ローラー	1時間以上
上塗 2回目	イトシック 指定色	清水 10~15	0.12~0.14	はけ ローラー	

(注)イトシックの指定色は原則的に淡彩色を想定しております。(淡彩色は限定色になります。製造が可能かどうかご確認ください。)

施工上の注意

- 下地調整は完全に行ってください。
- 下記のような場合には原則として塗装は避けてください。
 - 塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる時
 - 降雪雨時またはその恐れのある時
 - 強風下、塵埃などが付着する恐れのある時
- 開缶後はよくかきまぜて使用してください。
- 塗装仕様および塗装間隔等を厳守してください。
- 水系塗料ですので、0℃以下での貯蔵は避けてください。
- イトシックにヤニ止め効果はありません。タバコの「ヤニ」は水に溶けます。無臭コートのようなヤニ止め効果は水性では実現できません。下記の点に注意して施工してください。
 - ヤニはウエス等で水拭きし、十分乾燥させてください。
 - イトシックヤニ止めシーラーを確実に塗付してください。
 - イトシックの上塗1回目はできるだけ希釈を少なくし「置くように」塗装してください。
- イトシックヤニ止めシーラーの使用上の注意
 - イトシックヤニ止めシーラーの調色、色づけはできません。他の塗料との混合は避けてください。
 - 塗装間隔は厳守してください。
- シーラーに使用したはけ、ローラー及び洗浄水を共用すると固まることがありますので避けてください。
- 容器はポリ容器を使用してください。
- 布クロスや汚染防止クロス等水をはじくクロスには使用しないでください。
- 換気を十分行ってください。
- コンクリート、セメントモルタル等に塗装する場合は、下塗りにイトシック CF-Wを使用してください。
- 製品の安全に関する詳細の内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。

容量：イトシック	15kg・4kg	F☆☆☆☆認定品(日塗工登録番号 D01004)
イトシックヤニ止めシーラー	15kg・4kg	F☆☆☆☆認定品(日塗工登録番号 D01229)
イトシック CF-W	15kg・4kg	F☆☆☆☆認定品(日塗工登録番号 D01035)

乾燥時間(イトシック)

	5℃	20℃	30℃
指触乾燥	60分	30分	20分
半硬化乾燥	2時間以内	40分	30分
塗り重ね乾燥	3時間以上	1時間以上	1時間以上

お問い合わせは下記の当社各支店営業所までどうぞ



本社	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06(6308)6288 FAX.06(6308)3618
東京支店	〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目18番8号	TEL.03(3642)8431 FAX.03(3643)5560
名古屋支店	〒452-0962 愛知県清須市春日流7番地1	TEL.052(409)8711 FAX.052(409)8716
大阪支店	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512
エンジアルンツ舞鶴	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06(6308)4011 FAX.06(6308)6416
福岡営業所	〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号	TEL.092(641)2025 FAX.092(641)4022
札幌営業所	〒061-3244 石狩市新港南3丁目704番地8	TEL.0133(76)6177 FAX.0133(76)6178
仙台営業所	〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘1丁目42番55号	TEL.022(272)1323 FAX.022(272)1324
千葉営業所	〒270-1403 千葉県白井市河原木戸場364番地13	TEL.047(492)1901 FAX.047(492)1903
神奈川営業所	〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名2507番地10	TEL.042(764)4835 FAX.042(764)4836
滋賀営業所	〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964
姫路営業所	〒670-0073 兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号	TEL.079(299)5959 FAX.079(299)5960
広島営業所	〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目5番15号	TEL.082(277)6464 FAX.082(277)6461

本社工場	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512
滋賀工場	〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964

ホームページアドレス <http://www.daido-toryo.co.jp>



製品の規格及び仕様は改良等のため予告なく変更する場合があります。

50 -1159

'16. 11. 9版 5,000 LO